

実践記録

シリーズ

157

～成人式に子どもたちのパフォーマンス～

1. はじめに

当市では、毎年3月の第2週もしくは、第3週の日曜日に開催しています。

式は、新発田市、新発田市教育委員会、新発田市成人式実行委員会の三者で主催し、又成人式企画運営委員会（アトラクションスタッフ）、中央公民館が主管となって行っています。

成人式実行委員会は、式の開催目的である「21世紀の日本、新発田を担う新成人の門出を祝うために、厳肅で意義深く、市全体、市民全体でお祝いするあたたかみのある成人式」を実行してもらうために、市の主な関係団体から実行委員を推薦いただき、17名で構成されています。具体的には、開催内容について前年度の反省を踏まえて審議いただき、そして、当日の式の運営にも当たってもらっています。

また、式典では、いくつかの催しを入れ、新成人に感動してもらえるように努めています。

2. 式典の内容

第1部

○オープニングセレモニー

- ・ドリル演奏（新発田中央高等学校吹奏楽部）
- ・新成人代表あいさつ（成人式企画運営委員長）

○式典

- ・開式の言葉（小中学生各1名）
- ・国歌斉唱（全員合唱）
- ・式辞、祝辞
- ・来賓紹介
- ・新成人代表の言葉（成人式企画運営委員）
- ・「新発田市紹介ビデオ」上映
- ・合唱「花嫁入形」（市合唱連盟・はとの会手話教室）
- ・ダンステージ（しばたパフォーミングキッズ）



ダンスを披露する子どもたち（式典）（しばたパフォーミングキッズ）

第2部

○アトラクション

- ・ステージドリル（新発田マーチングバンドVIVO）
- ・「中学校の思い出ビデオ」上映
- ・お楽しみ抽選会

3. 成人式企画運営委員会（アトラクションスタッフ）とは

市では、式典後の第2部となるアトラクションを企画運営する成人式アトラクションとして、市内10中学校及び陸上自衛隊新発田駐屯地からスタッフを

新発田市中央公民館 事業係 主任 阿部 俊一

推薦してもらっています。計25名の新成人で構成されています。

スタッフの活動内容は、第2部アトラクションで上映される「中学校の思い出ビデオ」の制作とお楽しみ抽選会の企画・運営を行います。

11月上旬に第1回スタッフ会議を行い、週1回のペースで新発田市生涯学習センターに集まり制作に取り組んでいます。

「思い出ビデオ」の内容は、中学校当時の先生のインタビューや当時の部活、授業、運動会の様子の写真を約3分半でまとめ上映します。



11月から毎週活動したアトラクションスタッフ

4. 評価と課題

毎年成人式は、晴れやかさよりも荒れた様子がマスコミのネタになります。担当としてはあたかも何も無かったように、目立つことなく静かに過ぎ去ってほしいというのが本音です。

一方、一生に一度の成人式、華々しく晴れやかに目立ちたいという新成人の気持ちも分かります。そこで何とかいい着地点を見出しがたのが今のやり方でしょうか。おかげさまで、毎年参加率は80%を超えていましたし、アンケートでの評判も悪くはありません。

これからも式典は、祝辞などの話を必要最小限にし、それよりも新成人の後ろを続していく子どもたちにパフォーマンスで式に花を添えてもらうというスタンスで取り組んでいけたらと思っています。

今のところ課題としては、午前と午後の二回を一回でやることです。以前は新成人が1,000人を超え、会場に収容できなかったため、市内10中学校を5校ずつの2回に分けて開催していたのですが、近年では900人弱ですので1回でも可能なことは可能なのです。しかし、騒々しさも2倍になるわけでこれまでどおりの運営ができるのかという大きな心配があるのです。担当としては、もう少し対象者が減ってくるまで先送りしたほうが無難と思っています。

今後も市全体で新成人を祝福するような式典、そして新成人が「参加してよかった。いい成人式だった」と思ってもらえるような成人式を目指し進めていきたいと思っています。

◎平成22年度新発田市成人式は、平成23年3月13日（日）に予定していましたが、この度の大震災のため、平成23年5月15日（日）に延期となりました。